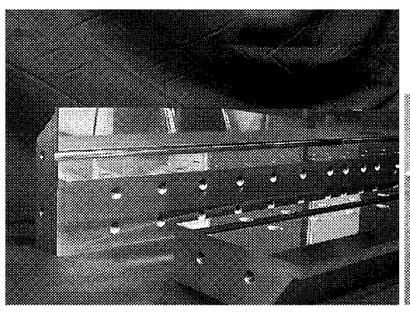
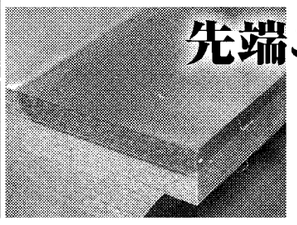


ラミネートも高機能フィルムも塗工の
先端エッジはHIPリップ



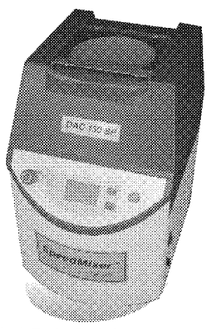
●HIPオリフィスプレート
●鋭角・鈍角・アール形状も先端エッジはHIPリップ
●エッジ硬度　HRC58～63　ミクロンR
●粗度　Ry0.2μ以下
●耐腐食、対磨耗のニッケル系合金

平井工業株式会社 HIPリップ事業部
本社：〒661-0802 兵庫県尼崎市長洲中通2－2－6
TEL.06-6488-4351（代表）FAX.06-6488-4355
URL http://www.hiraken.com
E-mail:mak@hiraken.com

THINK LABORATORY　コンバーテック・ジャパン2011に出展！
環境にやさしい自動レーザーグラビア製版システム New FX

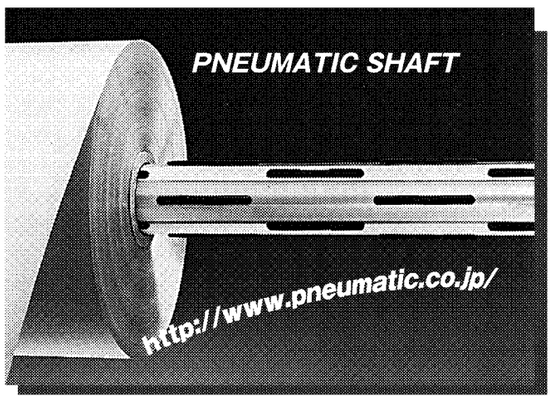
THINK LABORATORY Co.,Ltd.
株式会社 シンク・ラボラトリー
〒277-8525　千葉県柏市高田1201-11
☎ 04-7143-6760　Fax 04-7146-0566
http://www.think-lab.com　e-mail:think@think-lab.co.jp

2011年　当社取り組み
• 2011年より一部の製品・部品の価格値下げを実施
• 印刷適性試験機の製造・販売以外に印刷適性試験に関するコンサルティング業務および受託業務を開始（有償）
• ラバー製ローラー、ディスク・支持板の巻替えが可能（一部製品を除く）
• ご要望の多かった「IGT試験機の改造依頼」をできるかぎりお引き受け致します。
• IGT試験機の取り扱い方法を最大限活用できるようアナウンス（有償）

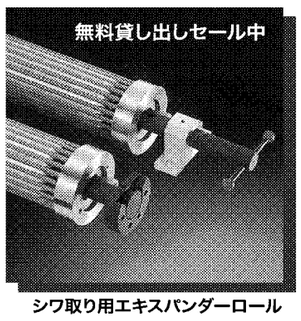


IGT
285-0811千葉県佐倉市表町1-6-14
Tel:043-483-1795　Fax:043-483-1803
mail:japan@igt.nl　http://www.igt.jp

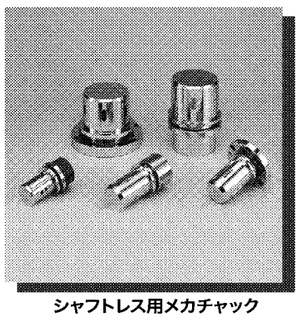
ニューマチック工業株式会社
本社　〒555-0043　大阪市西淀川区大野1丁目12番32号
TEL06-6475-1031　FAX06-6475-0880
E-mail：sales@pneumatic.co.jp



東3ホール K-33に展示中

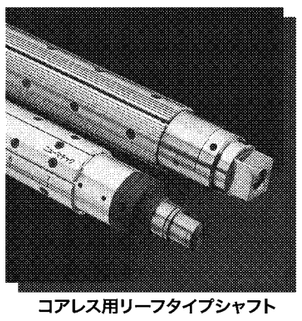


シワ取り用エキスパンダーロール



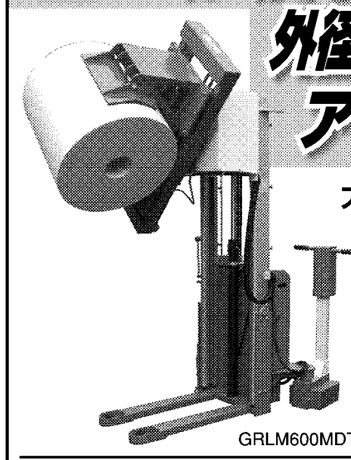
シャフトレス用メカチャック

6インチ・大径コア用アダプター



コアレス用リーフタイプシャフト

ロール反転リフト
外径チャック式
アシスト付



大型ロール原反の
搬送反転作業に
アシスト機能で
ラクラク搬送
最大荷重600kg

GRLM600MDT-AS

e-Drive ひっぱるぞう
牽引ドライブ

新製品

重量物搬送の省力化に
ラクラクスロットル操作！
100Vで充電可能

最大荷重
1,000kgタイプ
1,500kgタイプ

EDH1500

小間番号 K-18

KYOMACHI 京町産業車輌株式会社
http://www.kyomachi.net
本社・工場／〒920-0848 石川県金沢市京町10番30号
TEL（076）251-0111㈹　FAX（076）251-0012
東京営業所／〒157-0062 東京都世田谷区南烏山3丁目22番14号-802
TEL（03）3326-6561㈹　FAX（03）3326-4655
大阪営業所／〒569-0065 大阪府高槻市城西町2-12-302
TEL（072）661-8062㈹　FAX（072）661-8063

有力企業の技術・製品

〈順不同〉

シンク・ラボラトリー

シンク・ラボラトリーはこの春発売する最新型のレーザー製版システム「NewFX」を出展する。同製品は従来型と比較して、設置面積2分の1、消費電力2分の1、排水処理コスト3分の1という大幅なバージョンアップを図った。作成できるグラビア版は、従来の電子彫刻と比較して印刷時のインキ使用量が最大30％削減できるFX－eco版を標準化。さらに高画質化機能「ダブルトーン」や印刷物に見えないコードを埋め込む「ドットコード」も標準装備し、究極の製版システムに仕上げた。

ブースでは同社内でフル稼働しているNewFXの映像を上映するほか、ダブルトーンなどの各種印刷サンプルやドットコードのデモンストレーションも行う。また電子部品用微細印刷・成形ロールも多数出展する。

ニレコ

自動制御装置メーカーのニレコは、印刷自動見当制御装置「MR5500」と耳端位置制御装置用超音波センサー「UHW280」などを展示する。

MR5500に印刷品質検査装置「BCON」と静止画像装置「PSI」を連動すると、パソコンで事前に登録した見当マークの形状・配列などをコードから呼び出すことでプリセットされ、オペレーター作業をサポートする。ズレなどの不良発生時に画像を表示・保存することで、印刷機の癖を把握するデータ解析としての用途も見込む。

またUHW280は、超音波の検出視野を280ミリメートルまで確保することで、センサーを移動することなく機材の幅の変化に対応可能。ウェブ（紙やフィルムなどシート状製品）のセンター位置制御も容易に行うことができる。

トクデン

トクデンは防爆対応の誘導発熱ジャケットロールや、表面のフッ素樹脂コーティングとゴムライニングをユーザーが交換できる薄膜スリーブジャケットロールのほか、新製品の中周波誘導加熱装置を展示する。

中周波誘導加熱装置の主な用途は、釜加熱、ロータリーキルン加熱、金型加熱、熱風発生機、過熱水蒸気発生装置、流体加熱装置など。対象に合わせたオーダーメードに対応する。インバーターを使用せず、変圧器の結線によって中周波（周波数50－960ヘルツ）を電源周波数の奇数倍で発生させるため、低コスト・堅固・長寿命な電源装置を実現した。

商用周波から中周波は、高周波に対して誘導電流の浸透深さが深く、工業用設備で一般的な肉厚を持ったものの加熱に適している。

あす開幕

コンバーテックジャパン2011

新製品・新技術が一堂に
東京ビッグサイトで18日（金）まで

「コンバーテックジャパン2011（Convertech JAPAN 2011）」があす16日（水）から18日（金）までの3日間、東京ビッグサイト東ホールで開かれる。コーターやラミネーター、スリッターなどの加工機械から、印刷機／印刷関連資材・基材、表面処理装置などの新製品・新技術が一堂に展示される。主催は加工技術研究会。共催はICSコンベンションデザイン。開催時間は10時から17時まで。入場料は3000円（招待状持参者や事前登録者は無料）。

コンバーティングとは機能性フィルム・シートや紙・板紙、不織布、合成紙、布、金属箔などの薄もの材料に、コーティング（塗工）やラミネーティング（張り合わせ、積層）印刷などの技術を施し、付加価値の高い部材や製品をつくること。魅力あるモノづくりのキープロセスであり、日本の国際競争力を維持する電機・電子、情報技術、ナノテクノロジーなどの先端分野でも利用されている。

今回のコンバーテックジャパンには64社153小間が出展。ベーシックな包装分野では、環境対応や低コスト化を図る最先端の生産技術が展示される。また電気自動車や新エネルギー、タッチパネルやフラットパネルディスプレー（FPD）などの開発が進む中、エレクトロニクス分野でコンバーティング技術の役割が増している。特に最近ではリチウムイオン電池や太陽電池などの改良・開発が大きなテーマとなっており、同展でも電極用の薄膜塗布装置や、膜厚や表面粗さを測る計測機器などが注目される。

また同時開催で「新機能性材料展」「環境電池製造展」「プリンタブルエレクトロニクス」のほか、「国際ナノテクノロジー総合展・技術展」や「国際水ソリューション展」などが実施される。来場者はこれらを回ることができ、革新的な技術や付加価値の高い新材料や製品を発見し、新たなビジネスチャンスを獲得する場として期待される。

Converting Technology　Convertech JAPAN 2011　コンバーティング・テクノロジー総合展

中国・上海で高機能フィルム加工技術展

加工技術研究会が7月6日－9日

加工技術研究会は7月6日－9日、中国・上海市で初めて高機能フィルム加工技術展「コンバーテックチャイナ2011」を開く。ICSコンベンションと、現地の展示会運営会社の現代展覧社と共催。光学フィルムや太陽電池用フィルム、機能性シートといったエレクトロニクス分野のほか、各種パッケージ用フィルム分野の材料や加工機械などを対象とする。コンバーテック分野でも中国マーケットの存在はますます高まっており、世界最高レベルにある日本のコンバーテック技術をPRする。現在、出展者を募集しており、同時開催の中国印刷包装関連展示会などを含め10万人の来場を見込む。

アイジーティ・テスティングシステムズ

アイジーティ・テスティングシステムズは、1939年にオランダ・アムステルダムでグラフィック技術の研究機関として誕生したIGTの日本法人。印刷適性試験機やインキの粘りを測定するインキタック試験機などの販売のほかコンサルタント業務を展開。同社が構築した適性試験方法はすべてホームページに公開しており閲覧できる。

1月より一部の製品や部品で価格の引き下げを実施し、同社製品を導入しやすくなった。また印刷適性試験の受託業務も開始し、顧客の適性試験へのさまざまなニーズに応えていく方針。

展示会ではこれまでの技術と経験を元に開発した最新の印刷適性試験機のほか、高速撹拌機、各種の塗布試験機、透過率試験機などを紹介。高精度や高再現性といった特徴をアピールする。

ニューマチック工業

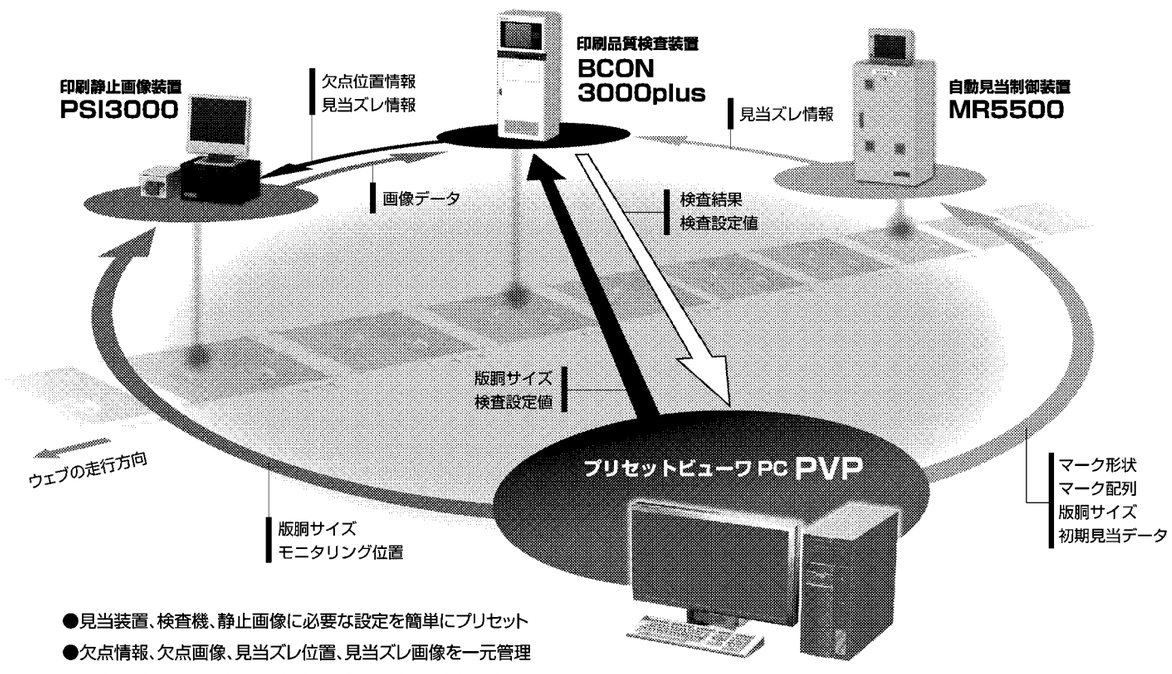
エコロジー時代に脚光を浴びるのは「ロール・ツゥー・ロール」での連続加工技術。ニューマチック工業における同分野の製品ではエアーシャフト、メカニカルシャフト、メカチャック、エアーチャックなどが業界で高い知名度を誇っている。

高品質、高付加価値が会社の命運を分けるといっても過言ではない時代。その中で好評を得ているのが「PN－エキスパンダーロール」だ。製品を台無しにしかねないシワを効率よく取り除くことを可能にした。同社では現在、PN－エキスパンダーロールの無償貸し出しセールを実施し、ユーザーが十分確認できるよう取り計らっている。今回は東3ホールK－33にブースを設けている。

ニレコが提案するグラビア印刷ソリューション

グラビア印刷 品質管理統合システム

定評ある自動見当制御装置、印刷品質検査装置、印刷静止画像装置データの一元管理システムです。
高精度の品質マネジメントをより効率的にします。



●見当装置、検査機、静止画像に必要な設定を簡単にプリセット
●欠点情報、欠点画像、見当ズレ位置、見当ズレ画像を一元管理
●過去のデータも日付、製品名、製品番号などから検索可能

株式会社ニレコ
製品についてのお問い合わせは ウェブ事業部
八王子事業所　〒192-8522 東京都八王子市石川町2951-4　TEL.042-660-7358
京橋事業所　〒104-0031 東京都中央区京橋1-6-13（アサコ京橋ビル）TEL.03-3562-2201
大阪営業所　〒542-0081 大阪市中央区南船場4-8-6（渕上ビル）　TEL.06-6243-2461
http://www.nireco.jp
E-mail info-epc@nireco.jp

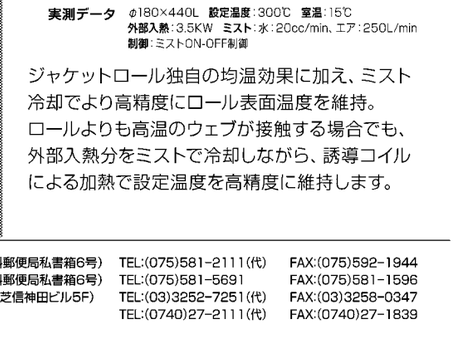
冷却機能付 誘導発熱ジャケットロール
ハイブリッドロール®

誘導発熱ジャケットロールに自己冷却のためのミスト発生装置を搭載。加熱性能はそのままに、温度下降時間が従来の3分の1（グラフ1）になりました。
また、外部からの入熱に対しても高精度にロール表面温度を維持。微妙な加熱冷却運転が求められる成膜加工などで、製品の品質向上に貢献します。

コストパフォーマンスに優れた
ミスト冷却機能

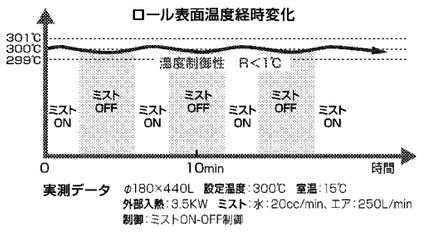
Convertech JAPAN 2011　コンバーティング・テクノロジー総合展　ブース番号 K-55

多品種小ロット生産に応える、
速やかな温度変化。



ミスト冷却によって、これまでのジャケットロールでは困難だった速やかな温度下降を実現。
タイムロスを減らし、稼働率をアップすることで多品種小ロットの生産がより効率的におこなえます。

成膜加工など、負荷による入熱があっても
ロール表面温度を維持。



ジャケットロール独自の均温効果に加え、ミスト冷却でより高精度にロール表面温度を維持。
ロールよりも高温のウェブが接触する場合でも、外部入熱分をミストで冷却しながら、誘導コイルによる加熱で設定温度を高精度に維持します。

トクデン株式会社
http://www.tokuden.com
本社・工場　〒607-8345　京都市山科区西野離宮町40番地（山科郵便局私書箱6号）　TEL:(075)581-2111(代)　FAX:(075)592-1944
京都営業課　〒607-8345　京都市山科区西野離宮町40番地（山科郵便局私書箱6号）　TEL:(075)581-5691　FAX:(075)581-1596
東京営業所　〒101-0041　東京都千代田区神田須田町1丁目26（芝信神田ビル5F）　TEL:(03)3252-7251(代)　FAX:(03)3258-0347
マキノ工場　〒520-1834　滋賀県高島市マキノ町寺久保87　TEL:(0740)27-2111(代)　FAX:(0740)27-1839